

第11回 おでかけ交通博 2026 in あきた

～みんなで「おでかけの足」を考えませんか～

【会場】

ANA クラウンプラザホテル秋田（シリウス）

【日時】 ※時間は今後変更になる可能性があります

令和8年10月8日（木）

午前の部 10:30～12:30

午後の部 13:30～17:30

参加費
無料

令和8年10月9日（金） エクスカーション（秋田市周辺 予定）



開催趣旨

人口減少・少子高齢化の進展等を背景に、地域公共交通の利用者は減少し続ける一方、公共交通事業者は担い手不足の影響でサービスを維持することが困難となり、「おでかけの足」の存続が大きな課題となっています。

「おでかけの足」の維持・確保に係る課題には、公共交通事業者だけで取り組むのではなく、地域のあらゆる関係者が連携し取り組むことが重要です。「おでかけの足」のあり方を考えるきっかけとするべく、東北地方を中心に、地域公共交通の活性化や交通まちづくりなどに取り組んでいる方々に集まっていただき、「第11回おでかけ交通博 2026 in あきた」を開催します。

※参加申込み等の詳細については、東北運輸局HP等で別途お知らせいたします。

【開催プログラム（予定）】 ※内容等は今後変更になる可能性があります

○午前の部 10:30～12:30

- ・主催者挨拶（東北運輸局）
- ・共催者挨拶（秋田市）

・トークセッション with 東北仕事人※①

「基幹交通と域内交通の連携」（仮）をテーマに、事例発表や、地元関係者・東北仕事人等を交えたトークセッションを行います。

○午後の部 13:30～17:30

ポスターセッション※②

- ・趣旨説明 福島大学 経済経営学類 教授 / 前橋工科大学 学術研究院 特任教授 吉田 樹
- ・1 ミニッツ PR 参加団体が1分間で、「私たちのポスターではこんな発表をします！」というPRを行います
- ・コアタイム※③ 参加団体が各ブースでポスターを用いて、参加者に直接取組内容を説明しながら意見交換等を行います
- ・仕事人の時間 東北仕事人の皆さんから「これいいね！」という部分について、講評・コメントをいただきます

※①東北仕事人：正式名称は地域公共交通東北仕事人。東北の地域公共交通について熟意をもって取組んでいる有識者、交通事業者、自治体担当者、NPO等から東北運輸局が選定。

※②ポスターセッション：発表者はブースで取組内容をまとめたポスターを貼り出し、説明を行います。聴き手は自由に興味のある団体のブースに行き、質問やディスカッションを行うことができます。

※③コアタイム：各ブースにおける出展者による取組内容の説明や、聴き手側からの質問・意見、東北仕事人からのアドバイス等を行うためのコミュニケーションタイム。

お問い合わせ先

東北運輸局交通政策部交通企画課 庄司・安瀬・富永・関谷

TEL：022-791-7507 E-mail：tht-touhoku6-koutsukikaku★gxb.mlit.go.jp（★→@）